

操 あい子



みんなの医療



No.256 2020.5.14

発行所 ちば北部健康友の会

〒263-0016

千葉県稲毛区天台1-19-11

電話・FAX

043-206-0560



目前の危機を みんなで乗り切りましょう！

新型コロナウイルスの蔓延で、日本中、世界中が心休まらない毎日ですが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

特措法に基づく緊急事態宣言の対象地域が全国に拡大されたことのないコロナウイルスとの戦いに、日々とまどう毎日です。

不要不急の外出制限の生活も限界になってきました。誰とも話さない、じっとテレビを見ているだけでは、心も体もどうにかなりそうです。

みなさん、家の中でも、少しでも身体を動かしましょう。近所の公園をちよつと散歩したり、先日は、お庭でガーデニングしている方もお見かけしました。

先だって、あり合わせの布でマスクを作ったからと友の会事務所に届けてくださった会員さんもいらして、本当にありがたいことです。

さて、ちば北部健康友の会では、感染予防のため、当面の活動や行事を次のように延期及び中止としました。

● 第43回定期総会

↓ 延期(時期未定)

● 第42回健康納涼盆踊り大会

↓ 中止

● 5/2友の会バザー

↓ 中止

● お食事会

↓ 当面中止

● 3月号の2面でお伝えした、古瀬直子さんの「今年こそ、核兵器廃絶の年に」の記事の内容ですが、4月下旬にNPT会議に合わせてニューヨークで予定されていた原水爆禁止大会が中止となり、4/25にオンラインで開催されました。

また、健康会館の利用もしばらくできませんが、一日でも早く状況が好転し、いつでもおりの生活を取り戻したいですね。

ご理解、ご協力のほどよろしくお願いたします。

みんなで知恵を出し合って乗り切りましょう！



くろしお

筆者と北部の回想は後回しにして、恐怖のコロナ禍を、75年前に終わったアジア太平洋戦争時の社会と比べてみたい。▼緊急事態宣言は、昭和天皇の開戦の詔勅、「朕が衆庶は各々其の本分を尽し、億兆一心国家の総力を挙げて征戦の目的を達成することを期せよ。」に似通っており、「国が存分に国民の生活を守るから、国民も協力して欲しい」というニュアンスとはほど遠く、マスクを配ってやるから、私のように家に引きこもっていなさい(首相がソファでコーヒーを飲みながら犬とじゃれているツイッターの動画)という、国民のため

に命を張って政治をするというのでなく、あくまでも国民が国に協力して、外出を控え、たとえ熱が出て自宅でも何とかしろという国家本位の姿勢が鼻につく。防空壕に入っているというあの頃と同じだ。焼夷弾が落ちたときに防空頭巾をかぶって、火はたきとバケツリレーで火災を防げというのと同じ発想である。▼平織り木綿マスクの隙間はサッカーゴールのネットの網目の隙間を仁丹(知ってる?)より何百倍も小さい粒が通り抜けるようなものだ。▼やっと一人10万円配るといふけど、そのあと、どうするかの見通しが全くない。ガダルカナル島全滅の際の兵力小出し作戦と変わらない。

今回の5月号は、新型コロナウイルスによる活動の自粛により、従来の紙面作りがむずかしく、休刊をさけるために紙面サイズをA4で2ページと縮小いたしました。次号からは、元のサイズにもどれますように！

シリーズ北部診療所⑦ ヘルパーステーションなのはな

北部診療所の向いの路を一步入った家から、自転車やバイクで出たり入ったりする熟女達を見かけませんか？ それは、ヘルパーステーションなのはなの職員です。本部は幕張にあり、天台地域担当をして、常勤2名、登録ヘルパー8名と介護が必要な方の在宅生活を支えるために日々活動しています。

例えばどんな方々が利用しているかというと、圧迫骨折などで身体が思うように動け



1階が友の会事務所、
2階がなのはな事務所

なくなり、掃除や買物の支援。一人で入浴することに不安がある方には入浴介助、寝

たきりの方には排泄介助や食事介助の支援等。私たちは、年をとっても、障害があっても「住み慣れた町で、住み慣れた家で」安心して暮らし続けられるよう心がけています。最近では、コロナウイルス

会則を見てみよう！

シリーズ③

今回は、第3条です。

この会は会員相互の親睦をふかめ、会員及び地域の働くものの生命と健康を守るために北部診療所と協力し、次の活動をおこないます。

(1) 会は、診療所と協力し、会員相互の連携を深め、医療、健康、生活相談などの活動をおこない、会員相互の連携を

強めます。

(2) 地域に広く保健衛生知識を普及するとともに、医療福祉、社会保障改善などの活動をおこない、健全なまちづくりに努力します。

(3) 会員の声を診療所へ反映させ医療活動を発展させること、また、千葉民医連の病院、診療所の建設及び施設改

善に協力します。

(4) 機関紙を発行し、広く活動を紹介します。

(5) その他会に必要な活動を行います。

この3条を具体化した内容が、毎年の総会で決める活動方針となり、会員みなで協力し合い、共に活動していきます。



俳句

スが日常生活を脅かしています。なのはなでは、検温、手洗い、うがいと感染予防に取り組み、訪問しています。私たち、誰か一人でも感染してしまえば、通常のサービスは継続できず、利用者の方々の生活も守ることが厳しくなっています。そうならない為にも職員が一丸となりコロナに負けないよう努力しています。

子猫ちゃんかぼそい声でニヤーと泣き
みちこ

白玉や病みてやさしき味を知り
まちこ

三匹の三角障地春の猫
榎

茅屋葺き替新樹を抱く飯高寺
信久江

風起こり千の鈴ふるえこの花
定子

菜の花や尻振って来る一輛車
かをる

診療体制		2020年5月～					
		都合により担当医師が変わることがあります					
	月	火	水	木	金	土	
午前	秋谷	秋谷	秋谷	秋谷	秋谷	1・3・5 秋谷 2・4 赤井	
			花井(予約)		糖尿病(予約)	胃カメラ	
午後	西村	休診		乳児健診 (第1木曜日)	休診	休診	
夜間	秋谷	月1回 横川 その他 上原	秋谷	井上	宮村		

午前の受付時間は8:30～12:00、午後の受付は月曜日のみ。受付時間は第1～第3、第5週は13:30～16:00。第4週は15:30までとなります。(土曜日)秋谷医師担当日以外の小児は診察出来かねます。4月より、木曜午後外来を休みとさせていただきます。

きます。一日でも早く、終息することを願うばかりです。これからも利用者へ寄り添い迅速で丁寧な対応を心がけ、信頼される事業所を目指していきます。